

# はじめにお読みください

## 【令和8年度 主任介護支援専門員更新研修を申込みされる方へ】

当研修の受講にあたり、演習科目については研修中に事例を使用するため、事前に事例を提出していただきます。指定の事例様式ファイルをダウンロードし、お取り組み、提出ください。

指定の事例様式は三重県社会福祉協議会のホームページに掲載しています。受講決定通知後から事例提出期日までは時間がございませんので、事例の事前作成にぜひご活用ください。

作成の前には、下記「**三重県主任介護支援専門員更新研修に係る事例作成にあたっての注意事項**」を必ず先にお読みください。

## 作成の前に必ずお読みください

### 三重県主任介護支援専門員更新研修に係る事例作成にあたっての注意事項

- ご自身が指導した事例（スーパービジョン事例）を指定の様式に記入してください。
  - 手書きで作成いただいても構いませんが、事例はいずれの場合も PDF ファイル形式に変換してください。
  - 事例は専用の Web フォームより提出していただきます。

※自分自身が指導した事例をもとに、作成してください。

※提出いただいた内容によっては、再提出を求める場合があります。

※提出していただいた事例すべてが使用されるわけではありません。
- 事例様式は、「フェイスシート」、「1 スーパービジョン」、「2 まとめ」があります。
  - 事例の作成にあたっては、必ず別紙も参照してください。
  - 全ての欄を埋めてください。空欄があった場合や様式を変更している場合は再提出となります。
  - 「フェイスシート」は、指導した方（バイザー）から情報を入手してください。
  - 設問【1-③スーパーバイズの内容】については、指導事例の中心となってきます。ご自身がバイザーとしてバイザーに向き合ったときに、バイザーとして気になった場面や振り返りたい場면을会話記録で記入してください。（必ず記入例を参照）
- 事例作成にあたり、下記のテーマに3つ以上該当するものを選出してください。また、1つの事例で3つ以上のテーマを満たさない場合は、複数の事例を選出し、合計で3つ以上のテーマ分の事例を提出してください。なお、より強く当てはまるテーマから順に①～③と付してください。
  - ・脳血管疾患のある方のケアマネジメント
  - ・認知症のある方及び家族等を支えるケアマネジメント
  - ・大腿骨頸部骨折のある方のケアマネジメント
  - ・心疾患のある方のケアマネジメント

- ・誤嚥性肺炎の予防のケアマネジメント
- ・看取り等における看護サービスの活用に関する事例
- ・家族への支援の視点や社会資源の活用に向けた関係機関との連携が必要な事例のケアマネジメント

#### 4. 事例の共有方法と個人情報の取扱いについて

研修で使用する選出事例は、PDF ファイル形式で提出いただいたものを Google ドライブに掲載し講師および受講者全員で共有します。このため、個人情報についてはこれまで以上に配慮が必要となります。下記の注意事項を十分ご確認ください作成してください。事例は、ご提出いただいたままの状態 Google ドライブに掲載します。事務局では個人情報についての点検は行いません。

#### 《重要》事例作成にあたって個人情報についての注意事項

個人情報に関する記述は、バイジーを A、バイザーを B とし、個人名はもちろん、地域や施設名なども特定できないようにアルファベット順に表してください。

記入例：①バイジー：A

②バイザー：B

③三重県社会福祉協議会：C

④山田花子（利用者）：▲▲▲

⑤〇〇総合病院：■ ■ ■

⑥××デイサービス：● ● ● ● など

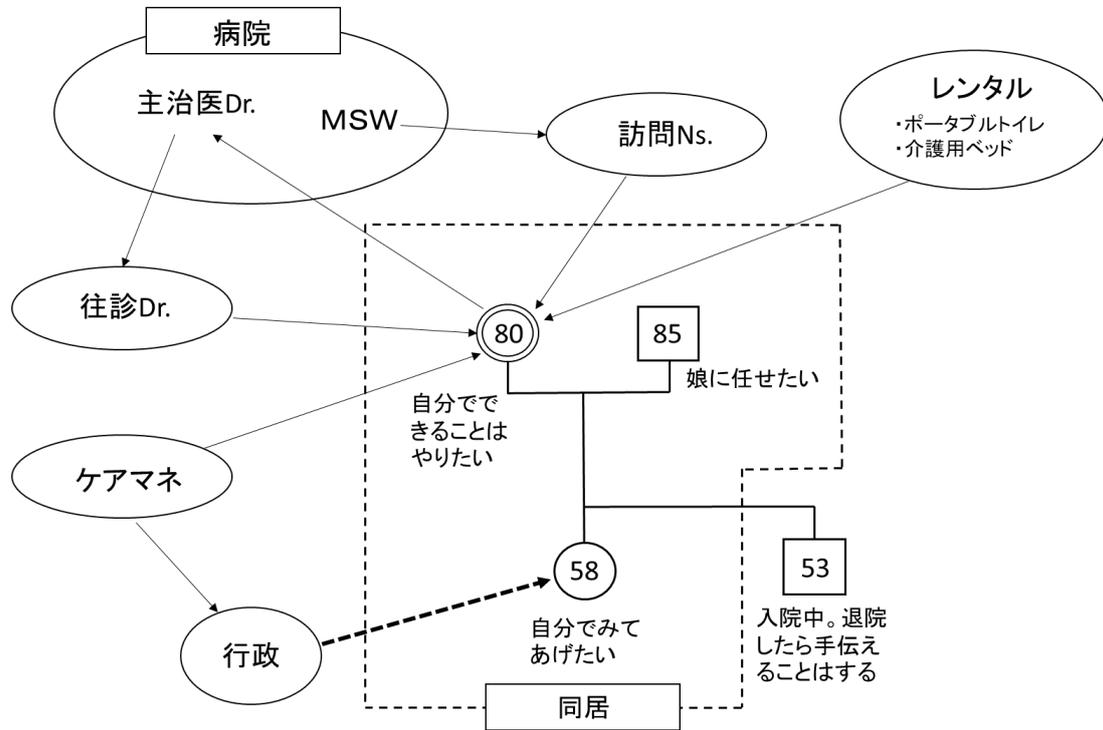
※病院名や居住市町などが、そのまま表記されていることがよくあります。必ず記号やアルファベットに置き換えてください。

**提出期限は 5 月中旬頃を予定しています（変更の可能性あり）**

提出方法や提出期限などの詳細につきましては、決定通知後に受講生へお知らせします。

## フェイスシート『ジェノグラム・エコマップ・それぞれの思い』作成例

※あくまで作成イメージですので、実際の事例に合わせて作成してください。



### 『1-③スーパーバイズの内容』記入例

ご自身がバイザーとしてバイジーに向き合ったときに、バイザーとして気になった場面や振り返りたい場面を会話記録で記入してください。

※自分のスーパービジョン場面（悩んだケースや困ったケース、うまくいったと思うケースなど）を振り返ります。

※受け答えには、番号を振ってください。

※あくまで記載イメージですので、内容は実際の事例に合わせて作成してください。

※沈黙や笑う、泣くなどがあった場合は、（5秒ほど沈黙）（泣きそうな顔になる）など、（ ）で書き入れてください。

※やりとりについては、要約せずに、発言をそのままできるだけ正確に書いてください。

※語尾についても、できるだけ正確に書いてください。

①バイジー：Aさん ②バイザー：Bさん ③病院：C病院 ④利用者：Dさん

バイジー1：電話で病院と何度かやり取りはしたのですが…入院前とずいぶんちがうみたいだから大丈夫かなあと考えてきて…退院日は決まってきたし…

バイザー1：一人暮らしだし、気になるよね…自宅の環境は伝えてある？入院前の生活とか。

バイジー2：どんなところにすんでいるかは伝えましたが…

バイザー 2 : C 病院の方も生活がイメージできると良いよね。こんなところでこんな風に生活するっていう。

バイザー 3 : はい…私も D さんが帰ってきてからの生活が想像できるようなできないような…。日にちが迫っているので、サービスをどうしようかそればかりで…。リハビリスタッフの方とも打ち合わせはできたんですが…

バイザー 3 : 日にちがきまっていると焦ることあるよね。どうすると D さんの自宅のことや今までの様子をしっかりと伝えられるか考えてみたら？自宅での生活を想定して残りのリハビリができると良いよね。

バイザー 4 : そうですよ…。病院で面会やカンファレンスができそうなんて、家の写真とか動画とか撮ってみようかな…D さんにも困りそうなことや希望がそれを見て聞けるし…

バイザー 4 : すごく良いと思うよ。みんなで同じようなイメージになると共通の方向性が見えてくるかもね。それがわかれば、残りの期間で何からするかも決まってくるし…いまからどうしようと思ってる？

バイザー 5 : 帰ってきて一人で生活するにあたって何が困ってるかしっくりこないから、病院からの情報を見直して…それかな…もう一回、見直してみても…。どんなサービスにするかばかり考えてました。病院に聞くことももう一回、考えてみます。それにご近所の E さん、「そんなの一人で生活するの無理じゃない？」って会うたびに言うので…

バイザー 5 : E さんは D さんのことを良く知ってくれているし、手伝ってくれるからね…。「無理じゃない？」って言われると気になるね。これからも D さんの生活に関わる人だろうし…

バイザー 6 : そうなんですよ…そんなことを言われると私自身が焦ってしまう。私がやらなくちゃならないことも山積みなのに。病気になってできないことばかりの情報が E さんに入っているみたいで…E さんは無視できない存在だと思うし…

バイザー 6 : でも、リハビリもかなり進んで随分身の回りのこともできるようになったんでしょ？

バイザー 7 : はい、自宅での生活を想定して、洗濯物を干す練習とかもしているみたいです。歩行器を使うと結構歩けるし。あっ、そういふことも E さんに伝えると良いのかなあ…。こうやったらできるんですよ、みたいなこと。帰ってきてからもリハビリは続ける予定だし。E さんも放っておけないと思ってくれているから心配してくれているんですね。

バイザー 7 : そうよね…E さんも長い付き合いで気になるだろうし。ご近所の責任感もあるのかも。

バイザー 8 : ああ…そうですね E さん、「今回 D さんが帰ってきたら私もしんどなる」って言っていました。介護サービスの利用も増える予定だし、「無理のない範囲で」って伝えてみます。

バイザー 8 : F さんはどんな感じ？

バイザー 9 : F さんは、こちらにお任せで…でも、家の周りや中の写真とか動画とか撮りたいから、それを口実に一度連絡取って、何が F さんはできそうか聞いてみます。

・  
・  
・